

鳥取県の将来ビジョン [概要版]

みんなで創る10年後の鳥取県に向けて

みんなで創ろう 活力 あんしん 鳥取県

～心豊かな充実生活をめざして

県民、NPO、住民団体、企業、各団体等の知恵と力を結集して、地域・県外・国外と「顔が見えるネットワーク」を持ちながら様々な活動を行う活力にあふれる鳥取県。

そして、その活力を活かし、人生のあらゆるステージ(段階)において、豊かな自然・環境の中で、心の豊かさを実感しながら充実した生活を安心して送ることのできる鳥取県。

=「活力 あんしん 鳥取県」を、県民とともに創ります。

ひらく



つなげる



守る



育む



支え合う



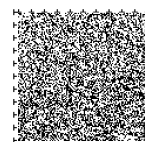
楽しむ



「活力 あんしん 鳥取県」を実現するための様々な取組を、「ひらく」「つなげる」「守る」「楽しむ」「支え合う」「育む」の6つのキーワードで分類しました。

- この将来ビジョンは、タウンミーティングやパブリックコメント、各分野の有識者で構成された将来ビジョン懇話会などでいただいた県民の皆さんのご意見や夢を盛り込みました。
- 将来ビジョンは今後の県政運営の基本とするもので、県民、NPO、住民団体、企業、各団体などと協働・連携して地域の発展に向けて取り組むための共通の指針です。
- 毎年度の予算編成の中で、具体の施策・個別の事業を県民の皆さんとともに作り上げていくための指針とします。
- 平成20年12月に制定され5年が経過したことから、社会情勢の変化等を新しく盛り込み加筆しました。

※音声コード…音声コードとは、どなたにもご利用いただけるよう文字情報を記憶したもので、専用の読取装置により、その情報を音声により読み上げるものです。



[平成26年10月追補版]

鳥 取 県

鳥取県はどこに活路を見出すか

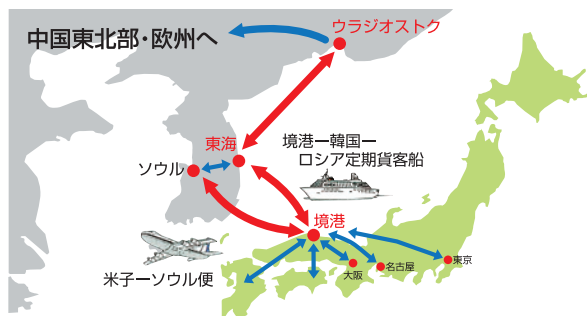
～ポテンシャルを活かして

鳥取県の持続可能な発展のため、鳥取県が持つ潜在的な力を活かした取組・方向性に活路を見出し、大きく踏み出します。

北東アジアへの窓口に

鳥取県は、経済成長著しい北東アジアに近いという特性があります。

環日本海を始めとする「大交流新時代」へ踏み出し、本県が人・物の西日本における、北東アジア地域への窓口となることを目指します。



近畿圏域とつながる

今後の高速道路の整備などにより、近畿圏域との時間距離はさらに短縮します。

中国地方の一員であることに加え、グレーター近畿(※)の一員として地域間連携を進め、販路拡大、情報発信強化など打って出る取組を推進します。

※京阪神を中核とした広域的経済圏域

住民主体の地域づくり

鳥取県は、コンパクトなまとまりがあり、ネットワーク形成が容易です。また、ボランティア活動に住民が関わった割合(※)が全国で上位であるなど、住民が主体となって、地域づくりなどを進めていく素地があります。

住民主体の「新たな地域づくり・ネットワークづくり」を行政が推進し、新たな協働活動や担い手の増加を目指します。

また、個々の地域活動がつながり合って、より大きな効果を生み出す地域づくりを展開します。

※平成23年社会生活基本調査(総務省)より



「鳥取県の将来ビジョン」の全文については、県のホームページに掲載しています。

<http://www.pref.tottori.lg.jp/vision/>

「鳥取県の将来ビジョン」についてのお問い合わせ先

鳥取県未来づくり推進局企画課

TEL: 0857-26-7650

FAX: 0857-26-8111

電子メール mirai-kikaku@pref.tottori.jp

「価値実感生活」の実現

鳥取県は、豊かな自然・環境、食、文化など大都市圏にはない、さまざまな優位性を持っています。

このような地域の「良いところ」・「誇りを持つところ」を再認識し、地域において自分の存在や役割に手応え・充実感が感じられる「価値実感生活」を実現します。

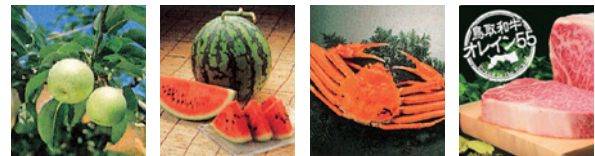


鳥取県に来て「価値実感生活」を楽しんでいる皆さん

食のみやこ鳥取県

県内にはすばらしい農林水産物や加工品などが数多くあります。

素材が良く、安全・安心で、美味しい食の魅力を健康、安全、観光と連動させ、「食のみやこ鳥取県」を鳥取県の一つの「文化」として定着させます。



新しい産業の創出

県内には多彩な産業が立地し、さらに氷温技術や乾燥地の研究など、特色のある技術開発や調査研究も行われています。

これらを活かし、県内製造業などの高付加価値化や新規立地を推進します。また、各産業が連携し、地域の資源や技術を組み合わせる新しい産業を創出します。

共生し支え合う都市地域と中山間地域

鳥取県は、都市地域と中山間地域が比較的近接している県土構造です。

都市地域と中山間地域がそれぞれの特徴を活かし、補完し支え合う共生の関係を構築し、中山間地域での生活が持続できる仕組み作りを推進します。

